

帰

おん キ
かえる・かえす

〔2年〕

10画
リ
リ
リ
帰
帰



〔なりたち〕 旧字は歸。婦の意味の帝と止と自との会意形声字。婦人が止(止まるべき所に止まることを表した字で、とつくこと。寄るべき所に、身を寄せる)という意味から、家にかえるの意味に使われるようになった。

〔いみじゆく〕
▼あるべきところに行く。おちつく。
帰着：①(議論などが)あるところに着く。②帰る。
り着くこと。

帰結：推理・議論・行動などが結論に達すること。また、その結論。
帰依：神仏の教えを信じ、その力にすぎること。
帰納：個々の事例から一般的な法則を導き出すこと。〔反演釋(はんえん)〕

▼かえる。
帰郷：故郷に帰ること。
帰還：帰って来ること。
帰朝：外国から日本へ帰って来ること。
帰省：故郷へ帰ること。「省」は省みる・安否を問うの意味で、父母の安否を問うため故郷へ帰ること。

君

クン きみ

〔3年〕

7画
フ
フ
フ
尹
君



〔なりたち〕 手に指揮棒を持つ、おさめる意味の尹(心)と口との会意形声字。領地をもち領民に号令する「主権者」を表した字。君主(きみ)。

〔いみじゆく〕

▼きみ。国を治める人。
君主：世襲による統治者。天子。皇帝。
君子：①高い身分の人。②立派な人格の人。
君臨：①君主として国を治めること。②他の者を押さえて上に立つこと。〔用例経済〕
界に君臨する。
▼父母や夫に対する敬称。
父君：おとうさま。
▼人に対する敬称。封等か目下の人を呼ぶ時に使われる言葉。

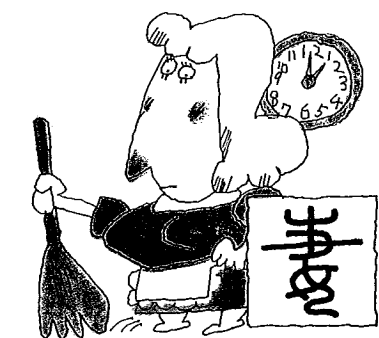
諸君：あなたがた。皆さん。
よみかた 君臣・暗君・主君・夫君・暴君・名君・若君

妻

サイ つま

〔5年〕

8画
一
フ
フ
妻
妻



〔なりたち〕 帝(ひ)の形を表した中と、手の意味のフと女との会意字で、手に帝を持って働く女という意味。主として「つま」の意味に使われる。

〔いみじゆく〕

▼つま。
妻女：①つま。②妻と娘。
妻君：①他人の妻をさして言う言葉。②人に自分の妻をさして言う言葉。
妻子：妻と子。〔用例妻子を養う。〕
妻帯：妻を持つこと。
良妻：良い妻。〔例良妻賢母〕
愚妻：自分の妻をへりくだって言う言葉。
恐妻：夫にとって頭のあがない妻。〔例恐妻家(妻を恐れはばかっている夫)〕
愛妻：妻を愛し大事にすること。また、大事にされている妻。

よみかた 後妻・人妻・亡妻

郡

クン

〔4年〕

10画
フ
フ
フ
尹
君
郡



〔なりたち〕 国土を表す口と、主権者の印を表す尹の変形巴との会意字で、「むら・まち」の意味の邑と君との会意形声字。秦(しん)は天下を三十六郡に分け、中央より支配者(君)を派遣して統治した。

〔いみじゆく〕

▼こおり。ぐん。
郡県制：中国、秦(しん)の時代に始皇帝が始めた制度。全国を三十六の郡に分け、郡をさらにいくつかの県に分けて分割統治した。
郡部：都市から離れた、郡に属する地域。田舎。

君郡

郡